

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 7 月 15 日 (15.07.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/059545 A1

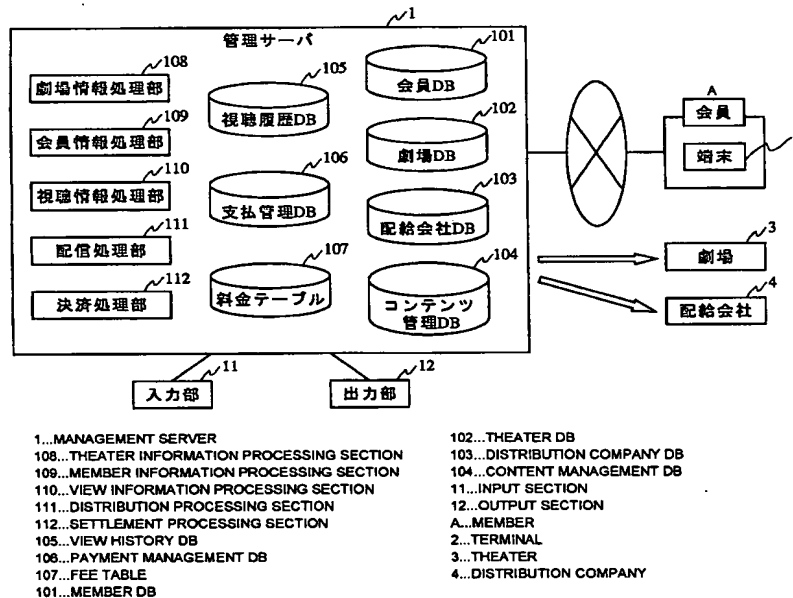
(51) 国際特許分類: G06F 17/60
(21) 国際出願番号: PCT/JP2003/016727
(22) 国際出願日: 2003 年 12 月 25 日 (25.12.2003)
(25) 国際出願の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ:
特願 2002-375647
2002 年 12 月 25 日 (25.12.2002) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社ウェブアイ (WEB-I CO., LTD.) [JP/JP]; 〒543-0021 大阪府 大阪市 天王寺区東高津町 3-20 F's

ビル Osaka (JP). 山下 奈々子 (YAMASHITA, Nanako) [JP/JP]; 〒150-0011 東京都 渋谷区 東 3 丁目 6 番 2 6 号 Tokyo (JP). メキキ・クリエイツ株式会社 (MEKIKI CREATES CO., LTD.) [JP/JP]; 〒150-0002 東京都 渋谷区 渋谷 2-1-1 2 ふくでんビル 9 階 Tokyo (JP).
(72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてののみ): 山下 憲子 (YAMASHITA, Noriko) [JP/JP]; 〒150-0011 東京都 渋谷区 東 3 丁目 6 番 2 6 号 Tokyo (JP). 関山 真生 (SEKIYAMA, Mao) [JP/JP]; 〒543-0021 大阪府 大阪市 天王寺区東高津町 3-20 F's ビル 株式会社ウェブアイ内 Osaka (JP). 出口 光 (DEGUCHI, Hikaru) [JP/JP]; 〒168-0065 東京都 杉並区 浜田山 4 丁目 34 番 18 号 Tokyo (JP). 山田 康男 (YAMADA, Yasuo) [JP/JP]; 〒169-0072 東京都 新宿区 大久保

[続葉有]

(54) Title: CONTENT INFORMATION PROCESSING SYSTEM AND METHOD

(54) 発明の名称: コンテンツ情報処理装置システム、方法



(57) Abstract: There is provided a technique enabling a user to acquire a desired content via a communication and a content distributor to obtain a profit. Identification information of a theater (3) and a video content played at the theater (3) are registered in advance. When a view request of a video content is requested from a member (2), the theater (3) which is playing the requested content is identified, the requested video content is distributed to the member (2) via a network, and an incentive in accordance with the video content distributed to the member (2) is given to the theater which is playing the video content requested for view.

(57) 要約: ユーザが通信を介して希望するコンテンツを取得することができるとともに、コンテンツ配給者にとっても利益を損なわれない仕組みを提供できる。劇場3の識別情報と、当該劇場3で上映する映像コンテンツを登録しておき、会員2から映像コンテンツの視聴要求を受付けた

[続葉有]



1-2-18 藤江ビル301 Tokyo (JP). 鈴木 富司 (SUZUKI,Tomiji) [JP/JP]; 〒215-0018 神奈川県 川崎市 麻生区王禅寺東2丁目40番3号 Kanagawa (JP). 白井 元章 (SHIRAI,Motoaki) [JP/JP]; 〒150-0013 東京都 渋谷区 恵比寿南3-3-1 Tokyo (JP). 宗像 孝志 (MUNAKATA,Takashi) [JP/JP]; 〒144-0046 東京都 大田区 東六郷1丁目11番22号 クレセントパードスクエア513号室 Tokyo (JP).

(74) 代理人: 粕川 敏夫 (KASUKAWA,Toshio); 〒150-0002 東京都 渋谷区 渋谷1丁目17番8号 松岡渋谷ビル3階 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NI,

NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

1

明細書

コンテンツ情報処理システム、方法

5 技術分野

本発明は、電話回線、インターネット、LAN (Local Area Network)、放送網などの通信を介して配信したコンテンツに関する情報を処理する技術に関する。

背景技術

- 10 従来から、インターネットなどのネットワークを介して映画などのコンテンツを配信するシステム及びサービスが提供されている。

- 映画などのコンテンツを配信する方法としては、宣伝のためにダイジェスト版を配信したり、実際の映像の画質を落とした映像データを配信したりすることが行われていた。これにより、実際の劇場で上映される映画と、ネットワークを介して配信する映画のコンテンツとを差別化し、実際に劇場に足を運ぶ人が減少し
15 ないように配慮されていた。

- また、インターネット上で映画のコンテンツが配信されると、劇場に実際に足を運ぶ顧客が減少するのを防止するため、映画を上映する劇場などの場所と、映画のコンテンツの配信を受ける視聴者が住んでいる場所とが一致するときには、
20 視聴者に対する映画のコンテンツの配信を禁止するシステムが提案されている（例えば、特許文献1参照）。

特許文献1

特開2002-84515号公報（第1-7ページ、第1図）

- しかし、上述のいずれの形態によっても、コンテンツを物理的な物で、あるいは通信を介さずに現実リアルな場所でユーザに提供するコンテンツ供給者にと
25 っては、ユーザに対して通信を介してコンテンツが配信されてしまうと、コンテンツ供給者からリアルな場で実際にコンテンツの供給を受けるユーザ（例えば、劇場で映画を見る視聴者、レンタルビデオ店でビデオテープをレンタルするユーザなど）が減少するといった不利益が発生するという問題があった。

このような問題は特に、一般にコンテンツ供給はその店舗や劇場などある地域の顧客がユーザとなっているが、その地域に住んでいる或いはその地域でよく出向くユーザに対してコンテンツが配信されると、コンテンツ供給者としては大きく利益が損なわれてしまうという問題があった。

5 また、上述のように劇場がある場所の近くに住んでいる人に対して映画の配信を禁止したのでは、劇場の近くに住んでいる最も劇場の顧客となる可能性が高い人がコンテンツにアクセスする機会を制限することとなり、却って映画に対する興味を低下させてしまい、劇場及び視聴者にとって必ずしも利益をもたらすものではないという問題があった。

10 さらに、映画を見る人は必ず近くの劇場に足を運ぶとは限らず、劇場の設備やサービスなどに応じて遠くの劇場に行くことも多く、必ずしも現状と合致していないという問題もあった。

このような問題は、映画に限らず、例えば、レンタルビデオや、デジタル化された本や新聞、それから音楽、地図などのコンテンツを配信する場合にも同様な
15 問題があった。

本発明は、上述の問題点等を解決するためになされたものであって、ユーザにとっては希望する映画のコンテンツの配信を受けることができるとともに、当該コンテンツをリアルな場所で供給しているコンテンツ供給者にとっても利益が損なわれない仕組みを提供することを課題とする。

20

発明の開示

上記課題を解決するため、本発明の一の観点にかかるコンテンツ情報処理装置は、ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する第1の記憶手段
25 と、上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する視聴情報処理手段と、少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する視聴履歴記憶手段と、上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテン

3

ツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与えるインセンティブ手段とを有することを特徴とする。

- 5 ユーザに対してリアルな場所でコンテンツを供給するとは、インターネットなどの通信を介さずにコンテンツを提供する場合であって、例えば、映画であれば劇場で上映したり、ビデオであればこれを販売あるいはレンタルしたり、本や新聞であればこれを販売するなど物理的に供給することなどをいう。

コンテンツ供給者の情報とは、コンテンツ供給者の識別情報などを含む情報をいう。

- 10 上記ユーザの端末に対してコンテンツを配信する配信手段を更に有してもよい。

また、ユーザに対してネットワークを介してコンテンツを配信するコンテンツ配信端末と通信を介して接続可能に構成し、上記視聴情報処理手段は、上記コンテンツ配信者の端末からユーザに対して配信されたコンテンツの視聴履歴情報を取得するようにしてもよい。

- 15 また、少なくとも上記ユーザの識別情報と、ユーザが所属する地域を表す所属地域情報を記憶する第2の記憶手段を更に有し、上記第1の記憶手段には、さらにコンテンツ供給者が所属する所属地域情報が記憶されており、上記インセンティブ手段は、上記第2の記憶手段を参照して上記コンテンツを配信したユーザの地域情報を特定すると共に、上記第1の記憶手段を参照して当該特定した地域に
20 属するコンテンツ供給者を特定し、特定したコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信したコンテンツに応じたインセンティブを与えるようにしてもよい。

ここで、地域情報とは、コンテンツ供給者又はユーザの住所又は居所、或いはこれらの者が自ら自分の地域として定めた地域をいう。

- また、上記視聴者が属する地域を表す所属地域情報の登録を受け付けて、上記
25 第2の記憶手段に記憶する登録手段を更に有してもよい。

また、上記視聴情報処理手段は、上記コンテンツ供給者に対して視聴履歴情報を提供してもよい。

また、上記視聴情報処理手段は、上記第1の記憶手段を参照して、ユーザが視聴したコンテンツに関連付けて登録されているコンテンツ供給者の情報をユーザ

に提供し、このコンテンツ供給者の中から上記ユーザが選択した所望のコンテンツ供給者の情報を受け付け、上記インセンティブ手段は、上記ユーザから受け付けたコンテンツ供給者に対してインセンティブを与えるようにしてもよい。

5 また、上記第1の記憶手段には、コンテンツ供給者の広告情報が更に記憶されており、上記視聴情報処理手段は、ユーザに対してコンテンツ供給者の情報を提供する際に、併せて上記第1の記憶手段に記憶されているコンテンツ供給者の広告情報をユーザに提供するようにしてもよい。

10 上記ユーザとコンテンツ供給者とを関連付けて記憶するユーザ情報記憶手段を更に有し、上記インセンティブ手段は、上記ユーザ情報記憶手段を参照して、ユーザが視聴したコンテンツに関するインセンティブを上記関連付けられているコンテンツ供給者に与えるようにしてもよい。

また、上記インセンティブ手段は、上記コンテンツの配信を受けたユーザから徴収した料金のうちから所定の割合の料金を上記コンテンツ供給者にインセンティブとして配分するようにしてもよい。

15 上記コンテンツは、劇場で上映する映像コンテンツであり、上記コンテンツ供給者は、劇場及び／又は映像コンテンツの配給者であってもよい。

なお、劇場とは、映像コンテンツが上映され、これを複数の人が見ることが出来る場所をいう。劇場の情報には、劇場を識別するための識別情報などをいい、例えば、劇場のIDや劇場名などでもよい。

20 本発明の一の観点に係るコンテンツ情報処理システムは、ユーザの端末に対してネットワークを介してコンテンツを配信する配信装置と、配信装置により配信されたコンテンツに関する情報処理を行うサーバから構成されたシステムであって、上記サーバは、上記配信装置により、上記ユーザの端末に対して配信されたコンテンツの情報を特定する視聴情報処理手段と、ユーザに対してリアルな場所
25 で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する第1の記憶手段と、少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する視聴履歴記憶手段と、上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられ

ているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与えるインセンティブ手段とを有することを特徴とする。

5 本発明の一の観点に係るコンテンツ情報処理方法は、コンピュータにより実行される方法であって、コンピュータが、ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する処理と、上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する処理と、少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する処理と、上記視聴
10 履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与える処理とを行うことを特徴とする。

15 本発明にかかるコンピュータプログラムは、コンピュータに対して、ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する処理と、上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する処理と、少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情
20 報を記憶する処理と、上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与える処理とを実行させることを特徴とする。また、このコンピュータ
25 プログラムをコンピュータ読み取り可能な記録媒体に記録してもよい。

図面の簡単な説明

図1は、本発明にかかるコンテンツ情報処理装置及びコンピュータプログラムを適用したシステムの一実施形態を示した全体構成の概略図。

図 2 は、本実施形態にかかる会員データベースに記憶されるデータの一例を示した図。

図 3 は、本実施形態にかかる劇場データベースに記憶されるデータの一例を示した図。

5 図 4 は、本実施形態にかかる配給会社データベースに記憶されるデータの一例を示した図。

図 5 は、本実施形態にかかるコンテンツ管理データベースに記憶されるデータの一例を示した図。

10 図 6 は、本実施形態にかかる視聴履歴データベースに記憶されるデータの一例を示した図。

図 7 は、本実施形態にかかる支払管理データベースに記憶されるデータの一例を示した図。

図 8 は、本実施形態にかかる料金テーブルに記憶されるデータの一例を示した図。

15 図 9 は、本発明にかかるコンテンツ配信方法の第 1 の実施形態のコンテンツ配信方法の処理の流れを示した処理フロー。

図 10 は、図 9 に引き続き、第 1 の実施形態にかかるコンテンツ配信方法の処理の流れを示した処理フロー。

図 11 は、本実施形態にかかる会員登録画面の一例を示した図。

20 図 12 は、第 1 の実施形態にかかるコンテンツ選択画面の一例を示した図。

図 13 は、本発明にかかるコンテンツ配信方法の第 2 の実施形態の処理の流れを示した処理フロー。

図 14 は、図 13 に引き続き、第 1 の実施形態にかかるコンテンツ配信方法の処理の流れを示した処理フロー。

25 図 15 は、第 2 の実施形態にかかるコンテンツ選択画面の一例を示した図。

図 16 は、本発明にかかるコンテンツ配信方法の第 3 の実施形態の処理の流れを示した処理フロー。

図 17 は、図 14 に引き続き、第 1 の実施形態にかかるコンテンツ配信方法の処理の流れを示した処理フロー。

図 1 8 は、第 3 の実施形態にかかる会員登録画面の一例を示した図。

発明を実施するための最良の形態

以下、図面を参照して、本発明にかかる一実施形態について説明する。

- 5 本発明にかかるコンテンツ情報処理装置及びコンピュータプログラムを適用した一実施形態を図 1 に示す。

図 1 に示したシステムは、管理サーバ 1 と、この管理サーバ 1 に対してインターネットを介して接続可能に構成された複数の端末 2 から構成されている。

- 10 また、本実施形態では、映画を上映する劇場 3、映画の映像コンテンツを劇場及び管理サーバ 1 に提供する配給会社 4 が存在する。なお、これら劇場 3 及び配給会社 4 それぞれにインターネット接続可能な端末を配置し、Web ページ或いは電子メールなどにより管理サーバ 1 との間で情報の送受信ができるようにしてもよい。

- 15 端末 2 は、ユーザ及び視聴者としての会員が使用するコンピュータであって、所定のブラウザなどによりインターネット接続可能に構成されている。この端末 2 は、所定の映像ファイルを再生するためのビューアプログラムを保持しており、これにより管理サーバ 1 から送信された映像コンテンツを受信して再生することができるように構成されている。このビューアプログラムとしては既存のものを使用することができる。

- 20 この端末 2 としては、例えば、いわゆるパソコンや、携帯電話端末、PDA (Personal Digital Assistance) などにより構成することができる。なお、端末 2 は、所定の場所に配置されて使用される固定型の端末であってもよいし、視聴者が持ち歩くことができる移動型或いは携帯型の端末であってもよい。

管理サーバ 1 は、本発明にかかるコンテンツ情報処理装置を構成する。

- 25 管理サーバ 1 は、コンピュータにより構成され、CPU (Central Processing Unit)、CPU が実行するコンピュータプログラム、コンピュータプログラムやその他のデータを記憶することができる RAM、ROM などの内部メモリ及びハードディスクドライブなどの外部記憶装置により、図 1 に示した機能ブロックを構成することができる。

図 1 に示した機能ブロックは、会員データベース 101、劇場データベース 102、配給会社データベース 103、コンテンツ管理データベース 104、視聴履歴データベース 105、支払管理データベース 106、料金テーブル 107、劇場情報処理部 108、会員情報処理部 109、視聴情報処理部 110、配信処理部 111、決済処理部 112 から構成されている。

また、管理サーバ 1 には、マウスやキーボードなどの入力部 11 と、ディスプレイやプリンタなどの出力部 12 が接続されており、これにより情報の入力又は出力ができるようになっている。

会員データベース 101 は、会員となっている視聴者の情報をデータベース化したものである。

この会員データベース 101 には、例えば、図 2 に示すように会員の識別情報としての会員 ID 及び氏名と、会員の住所、所屬地域、所屬劇場 ID、決済情報が記憶できるようになっている。

所屬地域は、会員の住所又は居所などが存在する地域、あるいは会員が自ら選択した地域である。この地域は、例えば、都道府県単位でもよいし、市町村などの所定の行政区画を基準にしてもよいし、また管理サーバ 1 の管理者側で任意に区分した地域であってもよい。

所屬劇場 ID は、会員と関連付けられている劇場 3 を特定するための識別情報である。

所屬劇場 ID は、各劇場 3 を識別するために付与された識別情報である。なお、所屬劇場 ID に代えて劇場名など劇場 3 を識別できる情報を記憶してもよい。

決済情報は、会員が視聴したコンテンツに応じた料金を支払うための情報であって、例えば銀行口座情報やクレジットカード番号などが含まれる。

なお、所屬する地域、所屬劇場 ID が不要ない場合には、これらを記憶しなくともよい。

また、この他に会員の E-mail アドレスや、会員が好きな映画の種類やジャンルなどの情報を記憶するようにしてもよい。

劇場データベース 102 は、映画を上映する劇場 3 に関する情報をデータベース化したものである。

この劇場データベース 102 には、例えば、図 3 に示すように劇場 3 を識別するための劇場 ID 及び劇場名、劇場の所在地、対象地域、当該劇場 3 で上映しているコンテンツのコンテンツ ID、決済情報などが記憶できるようになっている。

対象地域は、当該劇場 3 が属している地域を表す情報である。この対象地域は、
5 会員の所属地域と対応しており、例えば、都道府県単位でもよいし、市町村などの所定の行政区画を基準にしてもよいし、また管理者側で任意に区分した地域により区分してもよい。

決済情報は、会員が視聴したコンテンツに応じて支払われる料金を受け取るための決済情報であって、例えば、劇場 3 の銀行口座情報などが記憶される。

10 配給会社データベース 103 は、映画の映像コンテンツを配給している配給会社 4 に関する情報をデータベース化したものである。

この配給会社データベース 103 には、図 4 に示すように、配給会社 4 を識別するための配給会社 ID 及び配給会社名、配給会社 4 の所在地、対象地域、配給会社 4 に支払われる料金を受け取るための銀行口座情報などの決済情報が記憶で
15 きるようになっている。

コンテンツ管理データベース 104 は、映画のコンテンツをデータベース化したものである。

このコンテンツ管理データベース 104 には、例えば、図 5 に示すように、コンテンツを識別するためのコンテンツ ID 及びタイトル、これを配給している配
20 給会社 4 の配給会社 ID、上映期間、映像データとしてのコンテンツファイルが記憶できるようになっている。

上映期間は、コンテンツをインターネットにより会員に配信できる期間を表している。この期間は配給会社 4 が決定してもよいし、管理サーバ 1 の管理者が決定してもよく任意である。なお、この上映期間は、実際の劇場 3 でのコンテンツ
25 の上映期間とリンクしていてもよいしリンクしなくともよい。

視聴履歴データベース 105 は、会員が視聴した履歴情報をデータベース化したものである。

この視聴履歴データベース 105 には、履歴情報として、例えば、図 6 に示すように視聴した会員を特定するための会員 ID、視聴した日時を特定するための

視聴日時、視聴したコンテンツを表すコンテンツID、視聴に応じた料金を配給する劇場3を特定するための劇場IDが記憶できるようになっている。

支払管理データベース106は、劇場3及び配給会社4に対して支払う料金の管理を行うためのデータベースである。

- 5 この支払管理データベース106には、図7に示すように、支払先IDとしての劇場ID又は配給会社IDと、支払金額、支払日、支払が完了したか否かを表す支払状況などの情報が記憶できるようになっている。

- 10 料金テーブル107は、コンテンツを視聴した際、会員に対して請求する料金を記憶したものである。この料金テーブル107には、例えば、図8に示すように年齢毎に1回の視聴料金が記憶できるようになっている。

- 15 なお、料金テーブル107は、全てのコンテンツ及び劇場3で共通としてもよいし、また各コンテンツ又は劇場3ごとに設けてもよく任意である。また、料金の決め方としては、例えば、新作映画のコンテンツであれば高く旧作であれば安くしてもよいし、劇場3での観客動員数が多い映画のコンテンツであれば高く、
20 観客動員数が少ない映画のコンテンツであれば安くしてもよい。また、会員の年齢や性別に応じて料金を変更してもよく、例えば、小学生以下は800円、中高校は1200円、大人は1800円などとしてもよい。

- 20 劇場情報処理部108は、劇場3又は配給会社4の識別情報と、当該劇場3で上映する又は配給会社4が配給した映画の映像コンテンツ又は当該映像コンテンツIDとを関連付けて登録する処理を行う。

なお、登録処理は、劇場3又は配給会社4がそれぞれ端末2を使用してインターネットのWebページ上から行ってもよいし、また所定の用紙に記載した内容を管理サーバ側で入力部11から入力するようにしてもよく任意である。

- 25 会員情報処理部109は、会員の所属地域情報などの会員情報を登録する処理を行う。

会員情報の登録は、例えば、会員情報処理部109が所定の会員登録用のWebページ上から入力された情報を受付けることにより行うことができる。

また、会員情報処理部109は、新規会員に対して会員IDを発行したり、会員の認証処理をしたりすることもできる。

視聴情報処理部 110 は、会員からのコンテンツデータの配信要求を受付ける処理を行う。この配信要求の受付は、例えば、視聴情報処理部 110 がコンテンツデータ配信要求用の Web ページから、会員が配信を希望するコンテンツ ID やコンテンツ名などの所定の情報を受付けることにより行うことができる。

- 5 また、視聴情報処理部 110 は、インセンティブとしての料金を配分する劇場 3 を特定する処理を行う。

配信処理部 111 は、会員から配信要求されたコンテンツをインターネットを介して会員端末 2 に配信する処理を行う配信手段を構成する。

- 10 なお、コンテンツの配信の方法は、ストリーミングでもよいし、あるいは会員からのダウンロード要求によりコンテンツの映像ファイルを会員端末 2 に送信するようにしてもよく任意である。

決済処理部 112 は、会員に配信した映像コンテンツに応じて、劇場 3 や配給会社 4 に対して支払うインセンティブとしての料金を計算する処理を行う。

- 15 また、決済処理部 112 は、計算した結果に基づいて、会員及び劇場 3 等の決済情報に基づいて会員から料金を徴収し、徴収した料金の中から劇場 3 や配給会社 4 に支払う処理を行うことができる。なお、この料金徴収及び支払いの処理は、例えば、図示しない所定の銀行やクレジットカード会社の決済システムに対して決済要求を行うようにしてもよい。

- 20 次に、本発明にかかるコンテンツ配信方法の第 1 の実施形態について図 9 を参照して説明する。

- 図 9 において、まず劇場 3 及び配給会社 4 が、所定の端末等を用いて、劇場情報、及び配給者情報を登録する (S101)。これにより、劇場情報処理部 108 は登録された劇場 3 の情報を劇場データベース 102 に登録する。また、劇場 3 又は配給会社 4 から映像コンテンツが登録された場合には、これをコンテンツ管理データベース 104 に記憶する。

25 なお、対象地域については、劇場情報処理部 108 が登録された劇場 3 又は配給会社 4 の所在地情報から当該劇場 3 又は配給会社 4 の対象地域を割り振るようにしてもよいし、劇場 3 及び配給会社 4 がその対象地域を選択するようにしてもよい。

会員となろうとする者は、端末2を用いて会員登録用のWebページにアクセスし、所定の会員情報を入力して管理サーバ1に対して会員登録要求を行うと(S102)、会員情報処理部109は、入力された会員情報を受付け、これを会員データベース101に記憶する(S103)。

- 5 この会員登録用のWebページとしては、例えば図11に示すように、会員登録を行う者の氏名、住所、E-mailアドレス、決済情報などを入力する入力欄1001と、これに加えて洋画、邦画などの好きな映画の種類や、SFやアニメーションなどの映画のジャンルを入力する入力欄1002を設けてもよい。そして、登録要求を行う者が、端末2を使用してこの入力画面の各項目を入力し、登録ボタン1003をWebページ上でクリックすることにより登録要求を行えるようにしてもよい。

登録要求がされると、会員情報処理部109は、入力された住所に基づいて会員の所属地域を振り分け、これを会員データベース101に記憶登録する(S104)。

- 15 この所属地域の振り分け処理は、例えば、会員情報処理部109が、入力された住所のうち都道府県名や市町村名を抽出して、これを地域情報として登録してもよいし、また会員自ら地域を選択させる場合には、当該選択された地域に振り分けるようにしてもよい。

- 20 なお、予め所属地域を会員に選択させるようにしてもよく、この場合には会員情報処理部109は、選択された地域を所属地域として会員データベース101に記憶する。

会員情報の登録がされると、会員情報処理部109は会員に対して会員IDを発行して通知するとともに、会員データベース101に記憶する(S105)。

- 25 この会員IDの発行は、会員情報処理部109が受付け順に昇順の番号を付すなどの所定の規則に基づいて行うことができる。そして、この会員IDの発行処理により会員登録が完了する。

会員が所望のコンテンツを管理サーバ1から取得して視聴する場合、会員は端末2を用いてコンテンツ配信要求受付用のWebページにアクセスし、発行された会員IDを認証用のWebページに入力してログイン要求を行うと(S106)、

会員情報処理部 109 が会員データベース 101 を参照して、入力された会員 ID が登録されている正しい会員 ID か否か認証する (S107)。

認証の結果、会員 ID が正しくない場合には、会員情報処理部 109 が会員端末 2 に対して入力された会員 ID が正しくない旨通知して上述の処理 S106 の

5 ログイン処理に戻る。

また、認証の結果、会員 ID が正しい場合には、視聴情報処理部 110 がコンテンツ管理データベース 104 の上映期間などを参照して、現在上映期間中のコンテンツを抽出し、その情報を一覧として会員端末 2 に送信する (S108)。

一例としては、図 12 に示すように、視聴情報処理部 110 が、抽出した現在
10 視聴可能なコンテンツの Web ページ上にコンテンツのタイトル一覧 1101 と、各コンテンツを選択可能な選択ボタン 1102 を表示し、会員が視聴を希望するコンテンツを選択できるようにしてもよい。

会員が端末 2 を使用して、コンテンツ一覧から希望するコンテンツの選択ボタンをクリックするなどしてコンテンツを選択し、配信要求を送信すると (S10
15 9)、視聴情報処理部 110 がこのコンテンツ配信要求を受付ける (S110)。

視聴情報処理部 110 は、会員データベース 101 を参照して、当該会員の所属地域を特定する (S111)。

そして、視聴情報処理部 110 は、劇場データベース 102 を参照して、特定した会員の所属地域と同じ地域情報を有し、かつ会員が視聴要求を行ったコンテンツ ID が上映コンテンツ ID として登録されている劇場 3 を特定する (S11
20 2)。

そして、視聴情報処理部 110 は、視聴履歴データベース 105 に、特定した劇場 ID、視聴要求した会員の会員 ID、視聴日時、視聴要求されたコンテンツ ID を記憶する (S113)。

25 配信処理部 111 は、コンテンツ管理データベース 104 を参照して、会員から配信要求されたコンテンツを、インターネットを通じて当該会員端末 2 に配信する (S114)。

これにより視聴者は端末 2 を使用してコンテンツを視聴することができる (S115)。この配信は、配信処理部 111 がストリーミングにより会員端末 2 に配

信を行ってもよいし、また会員からのダウンロード要求によりコンテンツのファイル配信してもよく任意である。

そして、視聴情報処理部 110 が、会員が視聴した履歴情報を劇場 3 及び配給会社 4 に通知して (S 116)、コンテンツの配信処理が完了する。なお、この通知は、所定の Web ページや電子メールなどを使って、劇場 3 が管理しているコンピュータに通知するようにしてもよいし、また一ヶ月など所定の期間毎に郵便などにより通知してもよい。

また、通知する内容は会員が視聴したコンテンツのコンテンツ ID、タイトル、日時などを含んでもよい。

引き続き図 10 において、コンテンツ配信が完了すると、所定のタイミングで決済処理部 112 が、視聴履歴データベース 105 を参照して、会員に対して請求する料金と、劇場 3 及び配給会社 4 の配分する料金を計算し、支払管理データベース 106 に記憶する (S 117)。視聴者に請求する料金計算は、例えば、決済処理部 112 が料金テーブル 107 を参照してコンテンツの視聴回数などに応じて料金を計算することができる。

そして、決済処理部 112 が、会員データベース 101 の決済情報に基づいて、クレジットカード会社のシステムなどを通じて会員から料金を徴収する (S 118)。

決済処理部 112 は、徴収した料金から劇場 3 及び配給会社 4 の決済情報に基づいて、両者に料金を配分して (S 119)、処理を終了する。

この劇場 3 と配給会社 4 への配分は、予め劇場 3 と配給会社 4 との間で配分する割合を定めておき、その割合に応じてそれぞれに配分すればよい。また劇場 3 が複数ある場合には、各劇場 3 に均等に配分するようにしてもよいし、観客動員数や、上映日数、上映期間が早い劇場 3 か又は遅い劇場 3 かなど、各条件に応じて劇場 3 間で定められた割合により配分するようにしてもよい。

このように上述の第 1 の実施形態によれば、劇場 3 で実際にコンテンツを上映する劇場 3 の情報と、当該劇場 3 で上映しているコンテンツに関する情報を登録しておき、当該コンテンツをインターネットを介して配信した場合に、視聴情報処理部 110 が、会員が視聴要求を行ったコンテンツ ID が上映コンテンツ ID

として登録されている劇場3を特定し、決済処理部112が特定された劇場3に対して、インセンティブとしての料金を配分するようにしたことから、インターネット等を通じて劇場3で上映されるコンテンツが配信されたとしても、その分に応じた利益が映画を実際に上映している劇場3に対しても配分され、劇場3としては会員が劇場3で映画を見た場合と同様に利益を上げることができ、利益を損なうことがなくなるという効果を奏することができる。

また、上述の第1の実施形態によれば、劇場3の情報として地域情報を、また視聴者の情報として所屬地域をそれぞれ登録しておき、インターネットを通じて視聴者にコンテンツを配信した場合に、視聴情報処理部110がユーザの所屬地域に適合した地域情報を有する劇場3を特定し、決済処理部112が特定された劇場3に対して、インセンティブとしての料金を配分するようにしたことから、劇場3としては、顧客として最も期待できる劇場3がある地域に住んでいる或いはその地域でよく出向くユーザに対してコンテンツが配信されたとしても、配信された分に応じた料金が配分されるため、会員が劇場3で映画を見た場合と同様に利益を上げることができ、利益を損なうことがなくなる。

また、視聴情報処理部110が、視聴者が視聴したコンテンツの識別情報などの履歴情報を特定した劇場3に通知するようにしたことから、劇場3に対して個別独自に会員に対してサービス（例えば、劇場3の優待券やポイントサービスなど）を提供する機会ができる。

また、劇場3と関連付けるコンテンツは、現在上映されているコンテンツだけでなく、今後上映予定或いは過去に上映した映画のコンテンツであってもよい。これにより、現在上映していなくとも、劇場3はインセンティブを受けることができ、上映時期が異なる劇場3間での衡平をはかることができる。

次に、本発明にかかる第2の実施形態について説明する。なお、上述の第1の実施形態と同一の構成、同一の処理については同一の符号を付して説明を省略する。

第2の実施形態では、会員がコンテンツを選択するとともに、劇場3も選択するようにした例である。

図13において、上述の第1実施形態と同様にS109までの処理が行われ、

会員がコンテンツ一覧から視聴するコンテンツを選択すると、視聴情報処理部 110 は、会員データベース 101 を参照して当該会員の所屬地域を特定する (S210)。

5 会員の所屬地域を特定すると、視聴情報処理部 110 は、劇場データベース 102 を参照して、特定した会員の所屬地域と同じ地域情報を有し、かつ会員が視聴要求を行ったコンテンツ ID が上映コンテンツ ID として登録されている劇場情報を全て抽出する (S211)。

視聴情報処理部 110 は、抽出した劇場情報の一覧を Web ページ上に表示してユーザに選択するよう要求する (S212)。

10 なお、この選択要求を行う際、図 15 に示すように、視聴情報処理部 110 が、劇場 3 の一覧 2001 として、劇場名 2002、地域 2003、選択ボタン 2004 の他に予め各劇場 3 が登録した広告情報 2005 を合わせて表示するようにしてもよい。広告情報としては、例えば、劇場 3 の Web ページの URL など各劇場 3 が任意に決定してもよい。また広告の内容としては、例えば、その劇場 3
15 を指定した会員に対して視聴回数や料金に応じてポイント付与したり、指定席や劇場 3 の優待券を配布したりするようにしてもよい。

そして、会員により選択された劇場 ID 等を視聴履歴データベース 105 に記憶する (S215)。

そして、以下、図 14 に示すように、上述の S113 以下の処理と同様の処理
20 を行い、コンテンツの配信、料金の計算及び決済処理を行い処理を終了する。

このように、上述の第 2 の実施形態によれば、コンテンツごとにそのコンテンツに対応する映画を上映する劇場 3 の情報を併せて会員に通知し、会員が選択した劇場 3 に対して料金を配分するようにしたことから、会員としては自分の好みの劇場 3 を選択することができる。これにより、例えば会員が応援したい劇場 3
25 やお気に入りの劇場 3 を優先的に選択する機会を提供することができる。

また、会員が劇場 3 を選択する際、会員に対して各劇場 3 の広告情報を提供するようにしたことから、会員としては各劇場 3 からのサービスを受けることができるし、さらに劇場 3 としてもコンテンツを配信した顧客に対して広告をすることで、実際に来場してもらえる可能性が高くなり、劇場 3 の興行収入の増加も期

待できる。また、これにより劇場 3 同士が広告により競争を行うことで、劇場 3 同士がより良いサービスを会員に提供するようになる。

5 なお、上述の各実施形態では、視聴情報処理部 110 が、会員が視聴要求を行ったコンテンツ ID が上映コンテンツ ID として登録されており、かつ、会員の
所属地域に適合した地域情報を有する劇場 3 を特定する例について説明したが、
このいずれか一つの条件を満たす劇場 3 に対してインセンティブを与えるように
してもよい。即ち、視聴情報処理部 110 が、会員が視聴要求を行ったコンテン
ツ ID が上映コンテンツ ID として登録されている劇場 3 を特定し、この劇場 3
だけで料金を配分するようにしてもよい。また、視聴情報処理部 110 が会員の
10 所属地域に適合した地域情報を有する劇場 3 を特定し、この劇場 3 だけで料金を
配分するようにしてもよい。

 また、視聴情報処理部 110 が、会員が視聴要求を行ったコンテンツ ID が適
合している劇場 3 の上映コンテンツ ID を特定する処理は、上述の各実施形態の
ように、会員に対してコンテンツを配信する際に行ってもよいし、また料金を計
15 算する際に行ってもよく、任意である。同様に、視聴情報処理部 110 が、会員
の所属地域に適合した地域情報を有する劇場 3 を特定する処理は、上述の各実施
形態のように、会員に対してコンテンツを配信する際に行ってもよいし、また料
金を計算する際に行ってもよく、任意である。

 なお、配分する料金を計算する際に行う場合には、視聴情報処理部 110 が、
20 視聴履歴データベース 105 を参照して処理を行ってもよい。

 次に本発明にかかる第 3 の実施形態について説明する。

 第 3 の実施形態では、会員登録の際に予め各会員が属する劇場 3 を登録してお
き、会員が視聴するごとに登録されている劇場 3 に対して料金を配分するよう
にした例である。なお、上述の実施形態と同一の構成については、同一の符号を付
25 して説明を省略する。

 図 16 において、まず劇場 3 及び配給会社 4 が、所定の端末等を用いて、劇場
情報、及び配給者情報を登録する (S301)。この際、劇場情報処理部 108 は、
登録された劇場 3 又は配給会社 4 の所在地情報から、当該劇場 3 又は配給会社 4
の対象地域を割り振ることができる。なお、劇場 3 及び配給会社 4 の対象地域は、

劇場 3 又は配給会社 4 が選択するようにしてもよい。

会員となろうとする者は、端末 2 を用いて会員登録用の W e b ページにアクセスし、所定の登録情報を入力して管理サーバ 1 に対して会員登録要求を行うと (S 3 0 2)、会員情報処理部 1 0 9 は、入力された登録情報を受付け、これを会員データベース 1 0 1 に記憶する (S 3 0 3)。

この会員登録用の W e b ページとしては、例えば図 1 8 に示すように、視聴者の氏名、住所、E - m a i l アドレス、決済情報、所属する所属劇場 3 などを入力する入力欄 3 0 0 1 と、これに加えて洋画、邦画などの好きな映画の種類や、S F やアニメーションなどの映画のジャンルを入力する入力欄 3 0 0 2 を設け、これを視聴者が端末 2 から入力し、登録ボタン 3 0 0 3 をページ上でクリックすることにより登録要求が行えるようにしてもよい。

なお、所属する劇場 3 については一つだけでなく複数の劇場 3 を登録するようにしてもよい。

また会員が劇場 3 を選択する際に、劇場 3 の一覧と、各劇場 3 が会員に対して行っているサービスの広告情報などを提供して、その劇場 3 一覧の中から会員に所望の劇場 3 を選択してもらうようにしてもよい。

会員情報の登録がされると、会員情報処理部 1 0 9 は視聴者に対して会員 I D を発行し、会員データベース 1 0 1 に記憶する (S 3 0 4)。この会員 I D の発行は、会員情報処理部 1 0 9 が受け付け順に昇順の番号を付すなどの所定の規則に基づいて行うことができる。

会員がコンテンツの配信を受ける場合、会員が会員端末 2 を用いて、コンテンツ配信要求受付用の W e b ページにアクセスし、発行された I D 認証用の W e b ページに入力してログイン要求を行うと (S 3 0 5)、会員情報処理部 1 0 9 が会員データベース 1 0 1 を参照して、会員 I D が登録されているか否か判別認証する (S 3 0 6)。

認証の結果、会員 I D が正しくない場合には、再度会員端末 2 に対して入力された会員 I D が正しくない旨通知して、上述の処理 S 3 0 5 に戻る。

また、認証の結果、会員 I D が正しい場合には、視聴情報処理部 1 1 0 がコンテンツ管理データベース 1 0 4 を参照して、現在視聴可能なコンテンツデータを

抽出して送信し、例えば前述の図 12 のように Web ページ上に一覧表示して、希望のコンテンツを選択できるようにする (S 307)。

5 会員が会員端末 2 を使用して、Web ページ上のコンテンツ一覧から希望するコンテンツの選択ボタンをクリックしてコンテンツの配信要求を行うと (S 308)、視聴情報処理部 110 がこのコンテンツ配信要求を受付ける (S 309)。

視聴要求がされると、配信処理部 111 はコンテンツ管理データベース 104 を参照して、配信要求されたコンテンツをインターネットを通じて当該会員端末 2 に配信する (S 310)。これにより視聴者は端末 2 を使用してコンテンツを視聴することができる (S 311)。

10 そして、視聴情報処理部 110 は、会員データベース 101 を参照して、当該会員が所属している劇場 3 を特定し、当該劇場 3 に対して会員がコンテンツの視聴を行ったことを通知する (S 312)。

15 視聴情報処理部 110 は、視聴履歴データベース 105 に、会員の所属劇場 3 の劇場 ID、視聴要求した会員の会員 ID、視聴時間、視聴要求されたコンテンツ ID を記憶する (S 313)。

視聴が終了すると、所定のタイミングで決済処理部 112 が視聴履歴データベース 105 を参照して、会員に対して請求する料金と、料金テーブル 107 に基づいて、劇場 3 及び配給会社 4 の配分する料金を計算し、支払管理データベース 106 に記憶する (S 314)。

20 そして、決済処理部 112 が、会員データベース 101 の決済情報に基づいて、クレジットカード会社のシステムなどを通じて会員から料金を徴収する (S 315)。

決済処理部 112 は、徴収した料金から劇場 3 及び配給会社 4 に対して、予め定められた割合で料金を配分して (S 316)、処理を終了する。

25 このように上述の第 3 の実施形態によれば、決済処理部 112 が配信するコンテンツに関連付けられた劇場 3 に対して、会員が視聴したコンテンツに応じて料金を配分するようにしたことから、インターネット等を通じて劇場 3 で上映されるコンテンツが配信されたとしても、映画を上映する劇場 3 に対しても会員が視聴した分に応じた利益が配分され、劇場 3 としては会員が劇場 3 で映画を見た場

合と同様に利益を上げることができ、利益を損なうことがなくなる。

また、会員毎に所属劇場を決めておくことにより、劇場 3 側は会員がインターネットを通じて視聴する毎に安定的に料金が配分されることになり、コンテンツ配信により観客動員数が減少してもこれを補うことができる。

- 5 また、会員の視聴回数や支払った料金額などに応じて劇場 3 は会員にインセンティブを与えることもでき、これにより視聴した会員が実際に劇場 3 へ来場することを促すことも可能となる。

上述の各実施形態では、インセンティブとして劇場 3 に対して料金を配分する例について説明したが、インセンティブとしてはこれに限定されるものではなく、

- 10 例えば、所定のポイントや有価価値などでもよい。

上述の各実施形態では、視聴者が会員の場合について説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、会員制でなくとも広く一般の視聴者を対象としてもよい。この場合には、視聴する際に、最初に上述の会員登録と同様の情報を視聴者に入力してもらうようにしてもよい。

- 15 上述の実施形態は、映像コンテンツを配信する例について説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、コンテンツとしてはレンタルビデオのビデオ映像、デジタル化された新聞、本、音楽、地図、ゲームなどのコンテンツを含んでもよい。

例えば、コンテンツ供給者をレンタルビデオ店やビデオ販売店としてもよい。

- 20 この場合、上述の各実施形態のようにして、管理サーバ 1 から配信された映画等のコンテンツの内容及び数を管理し、その内容に応じて所定のレンタルビデオ店又は販売店がインセンティブを受け取れるようにしてもよい。

- 25 なお、この場合、管理サーバ 1 にレンタルビデオ店等の所在地等の情報と共に、当該レンタルビデオ店等が仕入れたビデオテープの本数を記憶しておき、決済処理部 112 がインセンティブの配分を行う際に、レンタルビデオ店等が当該映画のビデオを仕入れた数に応じて受け取れるインセンティブの金額等を多くなるように計算するようにしてもよい。一例として、5 本仕入れたレンタルビデオ店等に対してはインセンティブの金額が 1.5 倍、10 本仕入れたレンタルビデオ店等に対しては 2 倍の金額となるようにしてもよい。

また、ユーザに対してインセンティブを与えるようにしてもよい。例えば、管理サーバ1からネットワークを介して映画等のコンテンツを配信後、所定期間内（例えば、1週間内）にその映画を鑑賞したユーザの情報を管理サーバ1が会員データベース101に記憶しておく。そして、その映画がビデオ化され販売又はレンタルされた時に、決済処理部112が、会員データベース101を参照して所定期間内に映画を鑑賞したユーザを抽出し、これのユーザに対しては配当を多く受け取れる（例えば、Web上での公開後1週間以内にその映画の配信を受けて見ていたユーザに対しては、インセンティブが2倍となる）ようにしてもよい。これにより、ユーザに対してもインセンティブを与えることが出来るし、早期にユーザに映画を見てもらう切っ掛けを与えることができる。

また、ユーザが映画などのコンテンツに投資できるように、後でインターネット経由で販売され、売れそうなものを予め購入し、それによって配当を得る権利を有するようにしてもよい。また、インターネット経由の鑑賞者は自分が見た映画を友人に電子メールで紹介できるようにしてもよい。また、これにより友人がその映画を見た場合に、元の紹介者に所定のインセンティブを与えるようにしてもよい。

上述の実施形態は、インターネットを介して処理を行う例について説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、電話回線、LAN、或いは放送網或いはこれらを組み合わせてシステムを構成してもよい。また、通信は有線、無線のいずれでもよい。

また、上記各実施形態において、各所リブを複数のコンピュータにより分散させて処理してもよいし、また各データベースを保持するコンピュータを分散させ、これらの協働によりシステムを構成してもよく任意である。例えば、上述の例では、管理サーバ1がユーザに対してコンテンツを配信した例について説明したが、これに限らず、管理サーバ1とは別にコンテンツ配信装置を設けるようにしてもよい。この場合、管理サーバ1はコンテンツ配信装置からネットワーク等を介してユーザの視聴情報を取得し、当該視聴情報に基づいてインセンティブを分配する処理を行うようにすることができる。

本実施形態にかかる管理サーバ1用のコンピュータプログラムは、これを格納

したコンピュータ読み取り可能な媒体（F D、C D－R O M等）に格納して流通させてもよい。

また、管理サーバ1用コンピュータプログラムを搬送波に重畳し、通信ネットワークを介して配信することも可能である。例えば、通信ネットワークの掲示板（B B S）に当該プログラムを掲示し、これをネットワークを介して配信するようにしてもよい。

なお、上述の機能をO S（Operating System）が分担又はO Sとアプリケーションプログラムの共同により実現する場合等には、O S以外の部分のみをコンピュータプログラムとして、またこのコンピュータプログラムをコンピュータ読み取り可能な媒体に格納してもよい。

産業上の利用可能性

本発明によれば、ユーザが通信を介して希望するコンテンツを取得することができるとともに、コンテンツ配給者にとっても利益を損なわれない仕組みを提供できる。

請求の範囲

1. ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する第1の記憶手段と、

5 上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する視聴情報処理手段と、

 少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する視聴履歴記憶手段と、

 上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出
10 し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与えるインセンティブ手段と、

 を有することを特徴とするコンテンツ情報処理装置。

15 2. 上記ユーザの端末に対してコンテンツを配信する配信手段を更に有する、
 請求項1記載のコンテンツ情報処理装置。

3. ユーザに対してネットワークを介してコンテンツを配信するコンテンツ配信端末と通信を介して接続可能に構成されており、

 上記視聴情報処理手段は、上記コンテンツ配信者の端末からユーザに対して
20 配信されたコンテンツの視聴履歴情報を取得する、

 請求項1記載のコンテンツ情報処理装置。

4. 少なくとも上記ユーザの識別情報と、ユーザが所属する地域を表す所属地域情報を記憶する第2の記憶手段を更に有し、

 上記第1の記憶手段には、さらにコンテンツ供給者が所属する所属地域情報が記憶されており、
25

 上記インセンティブ手段は、上記第2の記憶手段を参照して上記コンテンツを配信したユーザの地域情報を特定すると共に、上記第1の記憶手段を参照して当該特定した地域に属するコンテンツ供給者を特定し、特定したコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信したコンテンツに応じたインセンティブを与える、

請求項 1 ～ 3 のいずれかの項に記載のコンテンツ情報処理装置。

5 5. 上記視聴者が属する地域を表す所屬地域情報の登録を受け付けて、上記第 2 の記憶手段に記憶する登録手段を更に有する、

請求項 4 記載のコンテンツ情報処理装置。

5 6. 上記視聴情報処理手段は、上記コンテンツ供給者に対して視聴履歴情報を提供する、

請求項 1 ～ 3 のいずれかの項に記載のコンテンツ情報処理装置。

10 7. 上記視聴情報処理手段は、上記第 1 の記憶手段を参照して、ユーザが視聴したコンテンツに関連付けて登録されているコンテンツ供給者の情報をユーザに提供し、このコンテンツ供給者の中から上記ユーザが選択した所望のコンテンツ供給者の情報を受け付け、

上記インセンティブ手段は、上記ユーザから受け付けたコンテンツ供給者に対してインセンティブを与える、

請求項 1 ～ 3 のいずれかの項に記載のコンテンツ情報処理装置。

15 8. 上記第 1 の記憶手段には、コンテンツ供給者の広告情報が更に記憶されており、

上記視聴情報処理手段は、ユーザに対してコンテンツ供給者の情報を提供する際に、併せて上記第 1 の記憶手段に記憶されているコンテンツ供給者の広告情報をユーザに提供する、

20 請求項 7 記載のコンテンツ情報処理装置。

9. 上記ユーザとコンテンツ供給者とを関連付けて記憶するユーザ情報記憶手段を更に有し、

25 上記インセンティブ手段は、上記ユーザ情報記憶手段を参照して、ユーザが視聴したコンテンツに関するインセンティブを上記関連付けられているコンテンツ供給者に与える、

請求項 1 ～ 3 のいずれかの項に記載のコンテンツ情報処理装置。

10. 上記インセンティブ手段は、上記コンテンツの配信を受けたユーザから徴収した料金のうちから所定の割合の料金を上記コンテンツ供給者にインセンティブとして配分する、

請求項 1 ～ 9 のいずれかの項に記載のコンテンツ情報処理装置。

1 1. 上記コンテンツは、劇場で上映する映像コンテンツであり、

上記コンテンツ供給者は、劇場及び／又は映像コンテンツの配給者である、

請求項 1 ～ 1 0 のいずれかの項に記載のコンテンツ情報処理装置。

5 1 2. 上記ユーザの端末に対してネットワークを介してコンテンツを配信する配信装置と、上記配信装置により配信されたコンテンツに関する情報処理を行うサーバから構成されたシステムであって、

上記サーバは、

上記配信装置により、上記ユーザの端末に対して配信されたコンテンツの情報

10 を特定する視聴情報処理手段と、

ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する第 1 の記憶手段と、

少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する視聴履歴記憶手段と、

15 上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第 1 の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与えるインセンティブ手段と、

20 を有する、

ことを特徴とするコンテンツ情報処理システム。

1 3. コンピュータにより実行される方法であって、

コンピュータが、

ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテ

25 ントスを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する処理と、

上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する処理と、

少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する処理と、

上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与える処理と、

を行うことを特徴とするコンテンツ情報処理方法。

14. コンピュータに対して、

ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する処理と、

10 上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する処理と、

少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する処理と、

15 上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザに配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与える処理と、

を実行させるコンピュータプログラム。

20 15. コンピュータに対して、

ユーザに対してリアルな場所で提供されるコンテンツの情報と、当該コンテンツを提供するコンテンツ供給者の情報とを関連付けて記憶する処理と、

上記ユーザの端末に対してネットワークを介して配信されたコンテンツの情報を特定する処理と、

25 少なくとも上記特定されたユーザに配信されたコンテンツの情報を含む視聴履歴情報を記憶する処理と、

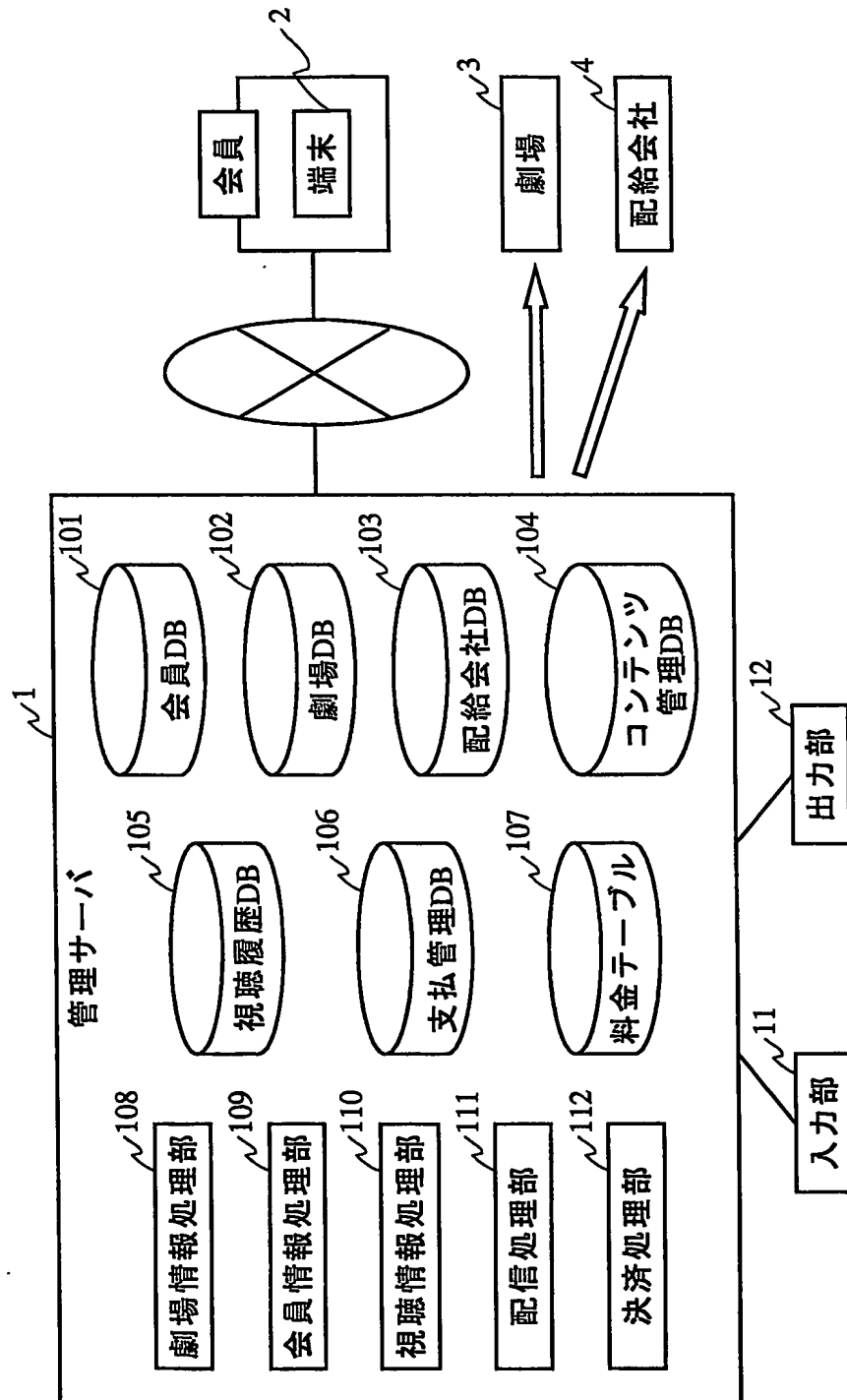
上記視聴履歴情報から上記ユーザにより視聴されたコンテンツの情報を抽出し、上記第1の記憶手段を参照して上記抽出したコンテンツに関連付けられているコンテンツ供給者を特定し、特定されたコンテンツ供給者に対して上記ユーザ

に配信されたコンテンツの内容及び数に応じて所定のインセンティブを与える処理と、

を実行させるコンピュータプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

1 / 1 1

第1図



2 / 1 1

第 2 図

会員DB

会員ID	氏名	住所	所属地域	所属劇場ID	決済情報
M001	× × × ×	東京都港区 . . .	港区	C001	○ × 銀行
.
.
.

第 3 図

劇場DB

劇場ID	劇場名	所在地	対象地域	上映コン テンツID	決済情報
M001	〇〇劇場	東京都港区 . . .	港区	F001	〇〇銀行
.
.
.

第 4 図

配給会社DB

配給会社ID	配給会社名	所在地	対象地域	決済情報
H001	〇〇株式会社	東京都港区 . . .	港区	× × 銀行
.
.
.

3 / 1 1

第 5 図

コンテンツDB

コンテ ンツID	タイトル	配給会社 ID	上映期間	コンテンツ ファイル
F001	HOLLYWOOD	H001	2001/01/01 ~2001/03/01	. . .
.
.
.

第 6 図

視聴履歴DB

会員ID	視聴日時	コンテ ンツID	劇場ID
M001	2001/01/01 9:00	F001	C001
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

第 7 図

支払DB

支払先ID	支払金額	支払日	支払状況
C001	50,000	—	未
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

4 / 1 1

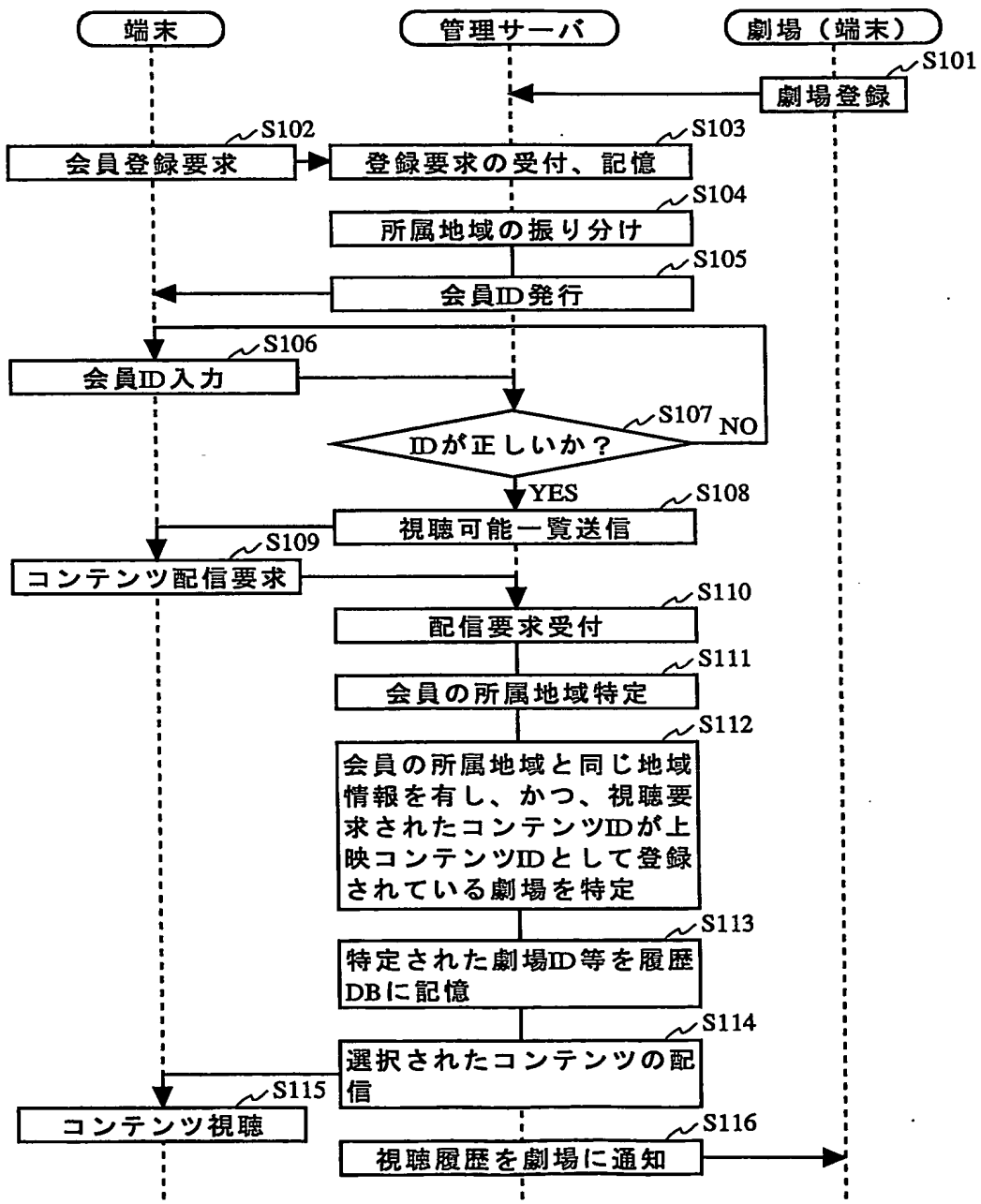
第 8 図

料金テーブル

年令	料金
18才以上	1800円
12才から18才	1200円
12才以下	800円

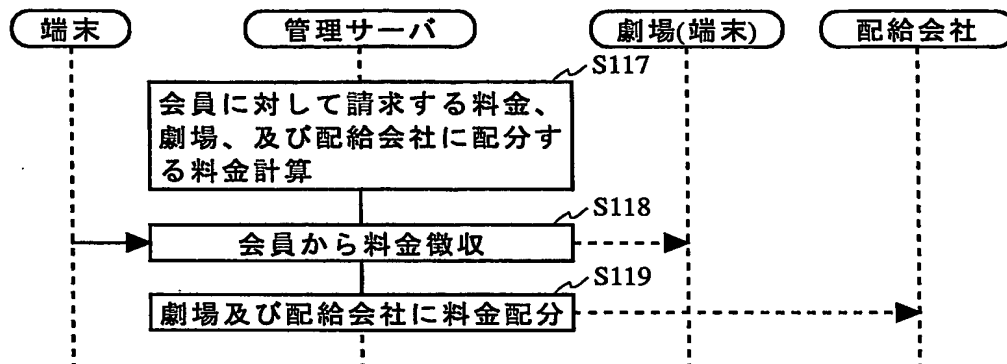
5 / 1 1

第 9 図



6 / 1 1

第 1 0 図



第 1 1 図

会員登録			
氏名	<input type="text"/>	1001	
住所	<input type="text"/>		
E-mail	<input type="text"/>		
決済情報	<input type="text"/>		
好きな映画	洋画 <input checked="" type="checkbox"/>	1002	
ジャンル	SF <input checked="" type="checkbox"/>		
		1003	
		登録	キャンセル

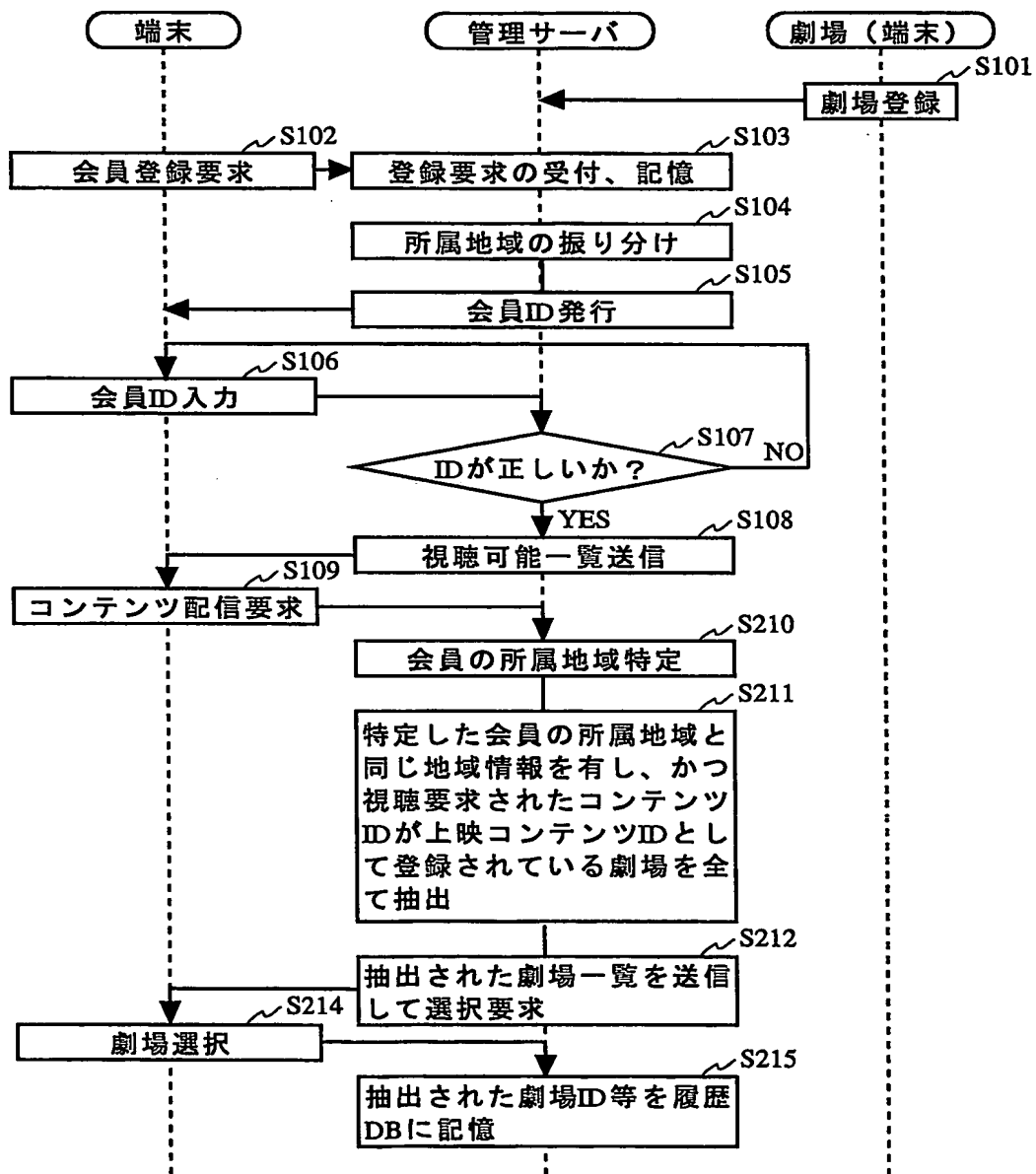
7 / 1 1

第 1 2 図

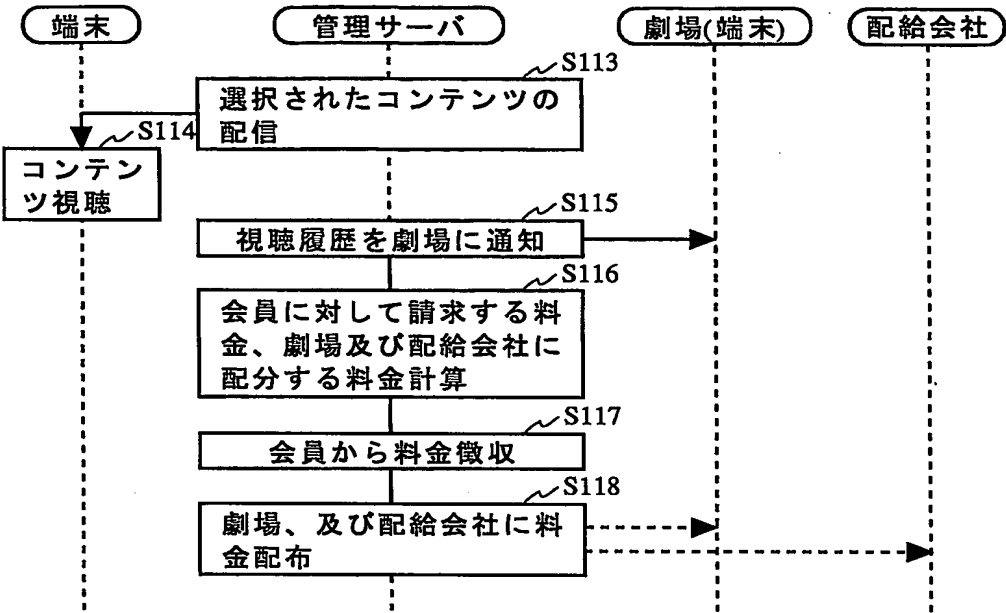
上映一覧	
1101	
タイトル	
HOLLY WOOD	観る
LAST DAY	観る
⋮	⋮
⋮	⋮
⋮	⋮

8 / 1 1

第 1 3 図



第 1 4 図



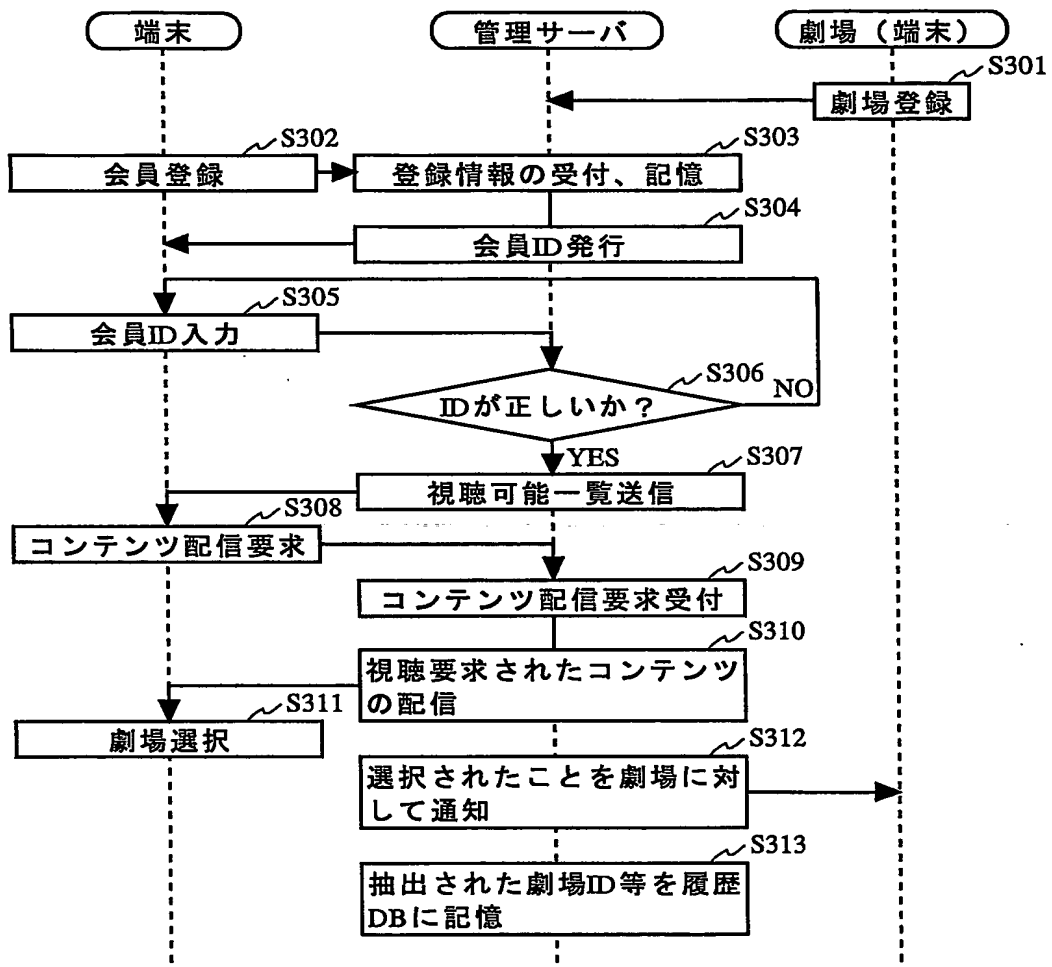
第 1 5 図

HOLLY WOOD上映中
映画館一覧

	2002	2003	2005	2004
	劇場名	地域	広告情報	選択
2001	○×シアター	中央区	○×ガイド	選択
	⋮	⋮	⋮	⋮

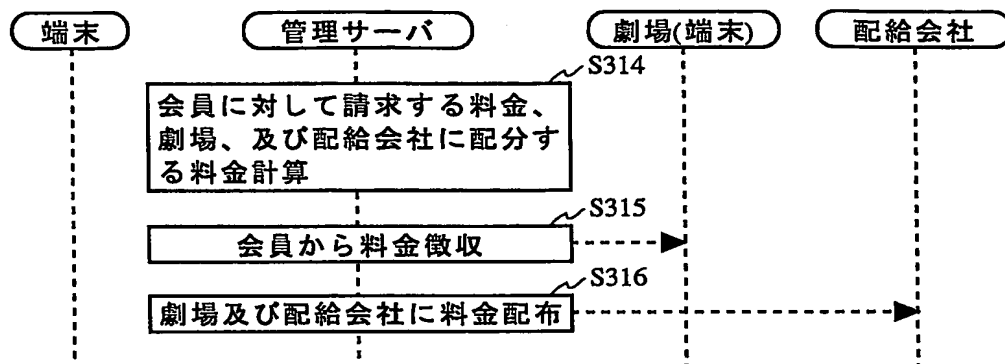
10 / 11

第 16 図



11 / 11

第 17 図



第 18 図

会員登録	
氏名	<input type="text"/>
住所	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>
決済情報	<input type="text"/>
所属劇場	<input type="text"/>
好きな映画	洋画 <input checked="" type="checkbox"/>
ジャンル	SF <input checked="" type="checkbox"/>
登録 <input type="button" value="登録"/> キャンセル <input type="button" value="キャンセル"/>	

第 18 図は、会員登録の画面を示す。氏名、住所、E-mail、決済情報、所属劇場の各項目は、3001で括弧括弧されている。好きな映画、ジャンルは、3002で括弧括弧されている。登録、キャンセルは、3003で括弧括弧されている。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/16727

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ G06F17/60

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ G06F17/60

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2004
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2004	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2004

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

JICST FILE (JOIS), WPI, INSPEC (DIALOG)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2001-266011 A (Kabushiki Kaisha Kurimuson), 28 September, 2001 (28.09.01), Full text; Figs. 1 to 10 (Family: none)	1-15
Y	JP 2002-084515 A (Fujitsu Ltd.), 22 March, 2002 (22.03.02), Full text; Figs. 1 to 7 (Family: none)	1-15
Y	JP 2002-007895 A (Kabushiki Kaisha Matsuzaki), 11 January, 2002 (11.01.02), Full text; Figs. 1 to 9 (Family: none)	1-15



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
12 February, 2004 (12.02.04)

Date of mailing of the international search report
24 February, 2004 (24.02.04)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/16727

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2001-319111 A (Kabushiki Kaisha Dorakkuirebun), 16 November, 2001 (16.11.01), Full text; Figs. 1 to 4 (Family: none)	1-15
Y	JP 2001-312641 A (NTT Communications Kabushiki Kaisha), 09 November, 2001 (09.11.01), Full text; Figs. 1 to 19 (Family: none)	1-15
Y	JP 2002-133110 A (Masatoshi ISHIDA et al.), 10 May, 2002 (10.05.02), Full text; Figs. 1 to 6 (Family: none)	1-15
Y	JP 2002-109379 A (Kabushiki Kaisha Shirikon Kontentsu), 12 April, 2002 (12.04.02), Full text; Figs. 1 to 12 (Family: none)	1-15

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F17/60

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F17/60

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2004年
日本国登録実用新案公報	1994-2004年
日本国実用新案登録公報	1996-2004年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

JICSTファイル (JOIS), WPI, INSPEC (DIALOG)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2001-266011 A (株式会社クリムソン) 2001.09.28 全文, 第1-10図 (ファミリーなし)	1-15
Y	JP 2002-084515 A (富士通株式会社) 2002.03.22 全文, 第1-7図 (ファミリーなし)	1-15

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

12.02.2004

国際調査報告の発送日

24.2.2004

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)
郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

青柳 光代

5L

4100

電話番号 03-3581-1101 内線 3560

C (続き) 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2002-007895 A (株式会社松崎) 2002. 01. 11 全文, 第1-9図 (ファミリーなし)	1-15
Y	JP 2001-319111 A (株式会社ドラックイレブン) 2001. 11. 16 全文, 第1-4図 (ファミリーなし)	1-15
Y	JP 2001-312641 A (エヌ・ティ・ティ・コミュニ ケーションズ株式会社) 2001. 11. 09 全文, 第1-19図 (ファミリーなし)	1-15
Y	JP 2002-133110 A (石田雅俊 他) 2002. 05. 10 全文, 第1-6図 (ファミリーなし)	1-15
Y	JP 2002-109379 A (株式会社シリコンコンテン ツ) 2002. 04. 12 全文, 第1-12図 (ファミリーなし)	1-15